

# 平成21年度 【 学園研究費助成金<B> 】 研究成果報告書

学部名 生活科学部

リガナ ハシモト マサヨシ  
氏名 橋本 雅好

研究期間 平成21年度

研究課題名 美術館建築における展示空間の規模と連続性による類型化に関する研究

## 研究組織

	氏名	学部	職位
研究代表者	橋本雅好	生活科学部	講師
研究分担者			
研究分担者			

### 1. 本研究開始の背景や目的等 (200字～300字程度で記述)

近年、美術館はより人々に身近なものとなり、人々の注目を集めるようになった。たとえば、金沢21世紀美術館や青森県立美術館などの展示空間は、同じようなホワイトキューブの連続ではなく、変化にとんだヴォリュームで構成されている。その背景には、時代の流れにより美術館が“教養を深める場所”から“アートを気軽に楽しむための場所”へと変わってきていることが挙げられる。

以上のことから本研究では、様々な美術館の展示空間の面積、高さ、容積を計測し、年代を追って時系列変化を検証すること、鑑賞順路を想定して展示空間の変化を検証し、展示空間同士のつながりの法則性を探ることについて、ヴォリュームに着眼して明らかにすることを目的とした。

### 2. 研究方法等 (300字以内で記述)

調査対象美術館の選定については、図面から面積・高さ・容積が計測できる事例が掲載されている「建築設計資料13美術館」などを対象とし、年代に関しては1978～2005年までの27年間を対象とした。その中で詳細な図面を選定した結果、該当美術館は73事例となり、その73事例中、展示空間数は、367展示空間となった。

調査・分析方法は、図面から各展示空間の面積・高さ・容積を計測し、全体の平均値、標準偏差値、相関係数を求め、対象年代を5つに分類し、時系列での傾向を探る“年代別分析”と、1つの美術館単位で鑑賞する人がたどるであろう順路を想定して、前室との増減量から類型化した“個別分析”をおこなった。

### 3. 研究成果の概要 (600字～800字程度で記述)

対象の73事例の面積・高さ・容積については、平均値は、面積は176.83㎡、高さは4.29m、容積は846.72㎡で、標準偏差値は、面積は162.12㎡、高さは1.49m、容積は842.96㎡であった。相関係数は、面積×高さは、0.17、高さ×容積は、0.30、容積×面積は0.73であった。

年代別分析では、高さと容積の項目で年代を追うごとに変化が見られた。共通した変化の特徴は、「年代を追うごとに値が増加傾向」であることと、「大きく変化する年代として2000年以降」が挙げられる。「年代を追うごとに値が増加傾向」で考えられる要因は、多様な展示物が製作されるようになり、展示する作品が大きくなってきていることが影響していると考えられる。「大きく変化する年代として2000年以降」の特徴の1つが“ばらつき”で“ばらつき＝(それぞれの展示空間に)相関性がない”ということから、それぞれの展示空間が独立し、多様な形態の美術館が増えてきていることを表しているといえる。

展示室という1つの空間だけに着目すると、数値は展示室によって千差万別であるが、時系列での傾向をみたときでは、数値が次第に大きくなる傾向が明らかとなった。つながりとしてみると、面積・容積の項目では変化型のように大きくなったり、小さくなったりと変化を持たせた展示空間が年代を追って増えている。数値が次第に大きくなることは、鑑賞する人々にゆとりを生み、またつながりで変化を生むことで展示空間の差別化することと同時に人々をより作品に空間全体で引き込む装置となっていると考えられる。

また、2000年以降については、展示室を前室と増減量の差をみたときに、“+から-”そして、“-から+”という変化型のパターンが面積と容積の項目で多くみられたことも特徴的な結果として挙げられる。

### 4. キーワード (本研究のキーワードを1以上8以内で記載)

①展示空間	②、面積	③高さ	④ヴォリューム構成
⑤つながり	⑥	⑦	⑧

**5. 研究成果及び今後の展望** (公開した研究成果、今後の研究成果公開予定・方法等について記載すること。既に公開したものについては次の通り記載すること。著書は、著者名、書名、頁数、発行年月日、出版社名を記載。論文は、著書名、題名、掲載誌名、発行年、巻・号・頁を記載。学会発表は発表者名、発表標題、学会名、発表年月日を記載。著者名、発表者名が多い場合には主な者を記載し、他○名等で省略可。発表数が多い場合には代表的なもののみ数件を記載。)

1) 荒木志織、橋本雅好：美術館の展示空間におけるヴォリューム構成に関する研究、日本インテリア学会第21回大会研究発表梗概集、2009.10、pp.51～52